

関西ハーモ二力連盟会報

# ハモ二

*Harmony*



ドレミちゃん  
© 関西ハーモ二力連盟 2011

189  
2011年10月

## 関西ハーモニカ連盟 組織 2011年8月12日現在

- 会 長** 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三明町 2-6-10  
TEL 06-6624-5606 FAX も同じ
- 理 事 長** 田中祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町 14-20  
TEL 075-331-1033 FAX も同じ
- 副理事長兼事業部長** 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20  
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890
- 事業部長補佐** 金谷輝夫、金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、西村敏也、保理江元子
- 副理事長兼事務局長** 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20  
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ
- 事務局長補佐** 梅田恒弘
- 編 集 局 長** もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209  
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)
- 連盟会報編集室** (会報の原稿の送付先、問い合わせ等)  
harmonica@cardandmedia.co.jp  
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内  
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
- 研 修 部 長** 寺村安雄 〒590-0133 堺市南区庭代台 1-37-20  
TEL 072-297-5737 FAX も同じ
- 研修部長補佐** 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子 (会計部長補佐兼務)
- 組 織 部 長** 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204  
TEL 0721-28-5071 FAX も同じ
- 組織部長補佐** 川畑壽一
- 会 計 部 長** 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309  
TEL 072-291-9122 FAX も同じ
- 会計部長補佐** 新山ミツ子 (研修部長補佐兼務)
- 常 任 理 事** 吹上晴彦、小林由美子
- 理 事** (五十音順) 浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、上垣博子、内田常雄、神戸栄一郎、木谷悦子、木原 淳、久保田 隆、齋藤正勝、坂木吉丸、酒巻勇二郎、澤田敏晴、園 真佳、高瀬豊一、竹本雅英、谷口昌子、辻田鏡三、辻部暁子、出村恭彦、戸田秀徳、中西富佐男、永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、西本豪介、野村俊夫、羽原伸示、早川直也、林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本 勇、藤原延之、松岡郁子、松川義明、道下雅之、光野利一郎、和谷篤樹 43人
- 会 計 監 査** 山本健司
- 常 任 顧 問** (五十音順) 新井善久、矢石喜一郎、後藤貞男、村上浩一、吉村則次 5人
- 顧 問** (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、山村信彦、渡辺 昇 8人
- 特 別 顧 問** 甲賀一宏、齋藤壽孝、白鳥達夫、十河陽一、徳永延生、和谷泰扶、森本恵夫 7人

ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

### 入会のご案内 組織部長

入会金 1000円 年会費(1月から12月)個人会員 5000円 地域外個人会員 5000円  
賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527 加入者名：関西ハーモニカ連盟  
通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりた方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



F.L.H.JAPAN

CONTENTS  
目次関西ハーモニカ連盟会報 **ハーモニ** 第189号 (2011年10月号)

発行部数 360 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は会員の北村サユリさん提供

第22回 関西ハーモニカ祭り・記念コンサート	事業部長	2
事務局便り	事務局長	3
研修会 (9月19日) 参考資料「歌い継ごう日本の童謡」	もり・けん	4・5
第9回 西日本 ハーモニカコンテスト 開催予定	事業部長	5
研修部 お知らせ 2011年9月以降の研修会	研修部長	6・7
研修部 報告 柳川優子先生複音ハーモニカ研修会報告	研修部長	8
交流バス旅行のご案内	事業部長	9
ハーモニカ カレンダー	編集局	10~13
京都でクロマチックハーモニカ演奏会	田中 祥雄	13
皆様、歓迎いたします。釜山慶南ハーモニカ同好会 和音精一同	吉村 則次	14・15
四條畷市の高校2年生の岡直弥さんがグランプリ受賞 F.I.H.JAPAN 第31回ハーモニカ・コンテスト結果	吉村 則次	16・17
大阪でF I Hジャパンコンテストが開催されたことがあった	吉村 則次	18
ファンタスティック・ハーモニカ・カルテット F.H.Q. 懐かしい演奏のCDご案内	吉村 則次	18
日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会主催 第25回 ハーモニカ定期演奏会	村上 博昭	19
デュオ・ユツラが東日本大震災のチャリティーライブで演奏	保理江 元子	19
関西ハーモニカ・ポップス合奏団 開催報告	村上 浩一	20
リードの調律、バルブの問題 テキスト販売	吉村 則次	20
温故知新 古い教則本「ジャズミュージック」② シボネイ	寺村 安雄	21
ハーモニカが上達するための大切なこと (45)	池田 輝樹	22・23
特別顧問十河陽一氏が「無言館」の映画主題歌を作曲	吉村 則次	23
クロマチック・ハーモニカ コンサート・短信 岡直弥さん奈良市の無庵でコンサート、中二の生駒市の竹内君も参加 クロマチック3教室合同発表会 36名が演奏 南里沙さんがクラシック・コンサートで	吉村 則次	24・25
ハーモニカ奏者、別の分野で活躍 池口龍法氏 水間博明氏	吉村 則次	25
私のハーモニカ教室 近鉄文化サロン奈良 若草山ルッカーズ	竹本 雅英	26
16穴クロマチックはいくつ音が出せる? 他の楽器の演奏者から羨ましがられる	吉村 則次	27
南 里沙 上海で東日本復興支援 チャリティ・コンサート演奏	吉村 則次	27
音楽の感動を科学する ~新刊書のご案内~	吉村 則次	28・29
岩出ハーモニカクラブを結成	澤田 敏晴	29
第3回 吉村クロマチック教室 発表会	吉村 則次	29
命支えた師の形見	神戸新聞	30
ハーモニカで大変身	朝日新聞	30
ハーモニカ川柳	横井久子・島本壽義	31
シールマンズさん、お元気でなによりです	吉村 則次	31
会員異動のお知らせ	組織部長	32
ミュージック・カルチャー教室	ハモンド梅田センター	表3

同封物:「関西ハーモニカ祭り」プログラム

「ファンタスティック・ハーモニカ・カルテット演奏曲集」案内チラシ

『国民文化祭京都』

第22回 関西ハーモニカ祭り・記念コンサート

**ご案内** 第22回関西ハーモニカ祭りを、下記の通り開催する運びとなりました。  
今回も昨年同様に、2日間(土曜・日曜)の開催となりますが、2日目の  
4時00分より、プロ奏者5名による記念コンサートを予定しています。

開催日時 10月8日(土曜)開演09時半 終演18時半(予定)  
10月9日(日曜)開演09時半 終演15時半(予定)  
【記念コンサート(9日)開演16:00~18:00】

会場 京都府民総合交流プラザ「京都テルサ」ホール

主催 関西ハーモニカ連盟  
《入場無料》

【お問合せ】 事業部長 梁木 進 (はりき すずむ)  
〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 TEL 072-284-8808  
FAX 072-286-4890 Mail s.hariki@glayva.net

《京都府民総合交流プラザ(京都テルサ)へのアクセス》



《所在地》京都市南区東九条下殿田町70番地  
TEL 075-692-3400

- ※ 地下鉄「九条駅」4番出口より西へ 徒歩約5分
- ※ JR「京都駅」八条西口より南へ 徒歩約15分
- ※ 近鉄「東寺駅」より東へ 徒歩約5分

## 1. 定時総会・理事会予定

開催案内は 1月号に掲載します。

## 理事会

- 日時 2013年1月22日(日) 13時30分より
- 場所 愛日会館

## 定時総会

- 日時 2013年2月11日(土曜日・建国記念日) 15時より
- 場所 北京料理 徐園



## 2. 関西連盟・中部連盟交流旅行 予備データ

(参考) 日本ハーモニカ芸術協会 会員状況 (平成22年度芸術協会会員名簿より)

		会員数	師範 以上	準師範	協会本部 役員	人口 (千人)	人口/ 会員数 (千人)	順位
関西	滋賀県	3	0	1		1,410	470	9
	京都府	8	4	1		2,637	330	8
	大阪府	18	2	3	1	8,863	492	10
	兵庫県	21	4	1	1	5,589	266	7
	奈良県	7	1	2		1,400	200	4
	和歌山県	1	0			1,001	1,001	11
	合計	58	11	8	2	20,900	360	
中部	長野県	9	3	3		2,153	239	6
	岐阜県	15	1	6		2,081	139	2
	静岡県	17	1	4		3,765	221	5
	愛知県	86	10	26	2	7,408	86	1
	三重県	12	1	3		1,855	155	3
	合計	139	16	42	2	17,262	124	

愛知県本部役員のうち 1名は 小澤邦夫理事長です。

## 3. 第1回日本ハーモニカ芸術協会 複音ハーモニカコンクール

## 応募要領 骨子

- ①スケジュール
- 募集開始 平成23年9月1日
  - 応募締切 平成23年10月10日
  - 予選審査発表 平成23年11月中旬
  - 本選会 平成23年12月17日 東京虎ノ門ニッショウホール
- ②応募規定
- 参加資格 日本国籍を有するアマチュアハーモニカ奏者
  - 部門 複音ハーモニカ ソロ(無伴奏に限る)
  - 区分
    - ジュニアの部 小学生・中学生
    - 壮年の部 高校生以上 60歳未満
    - シニアの部 60歳以上

区分は実施年度の4月2日現在による

その他 応募方法などは、日本ハーモニカ芸術協会会員に問い合わせください。

# 歌い継ごう日本の童謡

もり・けん

今回はハーモニカを使ってしている童謡普及活動の一端を紹介する特別研修会のため、子供から大人まで参加できます。活動資料として、7月期の活動を紹介させていただきました。



## 7月1日 童謡の日 観心寺のお堂に歌声響く

河内長野教育委員会主催で、梅雨に打たれる高野山真言宗観心寺の山中、昭和天皇の即位式の建物（恩賜講堂）に150名が集いました。永島副住職のお話のあと、もり・けんのハーモニカで、「雨」、「雨降り」、「雨降りお月」など『赤い鳥』ゆかりの歌を楽しみました。



## 7月2日 第3回 童謡伝道師の集い & コンサート!

…童謡の楽しさ実感した270人

7月2日、童謡の日翌日、恒例の集い & コンサートが大阪市の大岡園で開かれました。今年には出演者50名が童謡を歌い、踊り、演奏を繰り広げ会場が一つになりました。

童謡がご縁で集まった人たちが童謡の素晴らしさを再確認した一日でした。

ヤマハ甲子園センター  
竹内寿子（当連盟会員）



## 7月16日 高知 平成学園コンサート 子どもたちと大合奏!

高知県南国市の平成学園を訪ねました。子どもたちのハーモニカと合奏をして、私の演奏で歌ってもらいました。次に、子どもに家族（父母、祖父母）を加えたコンサート&ミニ講演をしました。午前はあとむ幼稚園、午後はひまわり幼稚園、家族の人に童謡の大切さを訴えてきました。

## 7月17日

香川円ブリオ  
いのちの教育講演会

高松市福祉センターホールに於て開催。かけがえない命のビデオ上映のあと、もり・けん大切にしよう日本の童謡トーク&コンサートが開かれました。小さい子を連れてお母さん、産み月近いお母さんらが家族と共に参加し、会場は童謡の歌声に包まれました。



ヤマハ真面センター  
もみじず

## 第9回 西日本 ハーモニカコンテスト 開催予定

事業部 梁木 進

平成24年9月未定日に第9回西日本ハーモニカコンテストが開催する予定です。

募集期間は平成24年4月1日～5月30日ですがこのコンテストに出演される方は早めにご準備願います。

現在コンテスト委員会で詳細について話し合いをしている最中ですがすべてのカテゴリに予選が行われます。出演予定をされている方はそのつもりでご準備下さい。

複音・クロマチック・小グループ・大グループその他の全カテゴリに録音テープ、CD、MDの試聴により予選が行われます。予選を通過された人だけが決勝ライブに出演が出来るようになります。惜しくも予選通過とならなかった人には決勝ライブの入場券、審査委員先生方のコメントそして記念品が贈られます。

予選をすることで気軽に出演出来る環境に有りますので出演者が大幅に増える見込まれています。今からでも充分時間がありますので挑戦をしてみてください。

決勝ライブでは、すべてのカテゴリにマイクの使用が出来ます。アンサンブルにおいてはバス・コードハーモニカのDIboxも用意する予定です。予選録音はリバーブをかけないで録音をして下さい。

1月号の「ハーモニー」には募集要項等の詳細が掲載されます。過去このコンテストに参加された人には申込用紙と募集詳細が送られます。



7月18日

### 淡路島 東北大震災復興支援コンサート

洲本市の中川原小学校で開かれた。もり・けん、内海淳子&Kayoの演奏のあと、地元声楽アンサンブルベルフィオーレのコーラス、その後、全員で会場も一体となって童謡が歌われました。全員ボランティアで実施、入場無料で感動金として、101,170円が日本赤十字社に寄付されました。



7月26日  
～8月2日

### モンゴル交流

モンゴル交流①が実施されました。首都に近いゴビ、バヤンウンジュールでの馬、らくだとの触れ合いの後、モンゴルと日本の友好に生涯を捧げた故春日行雄さんの業績をたどる、孤児院訪問、日本人霊堂、友人だったツェベクマさんの別荘地で故人を偲びました。ヤクとも触れ合いました。モンゴル交流②は旧盆後に、南ゴビを訪問後、春日行雄さんを偲びました。私が16年前、人生観を変えてもらったモンゴルの自然、人に感謝。

直前案内!!

お申し込みはすぐに!!

## 親子三代で参加できる 特別研修会

### ①「大切にしたい日本の童謡」研修会

1. 日 時 2011年9月19日(祝・月)  
13:30~16:30 開場 13:00
2. 演 題 「ハーモニカによる童謡普及の大切さ」
3. 講 師 もり・けん(本名 吉森 正憲)  
プロフィール

作詞家として童謡の新曲をビクター、小学館などから発表するなどの創作活動と、ハーモニカ奏者として日本の童謡や叙情歌のコンサート活動を国内だけでなく中国やモンゴル、フィンランドなどでも展開、童謡の普及に努めている。

また、ミュージカル作家としても「緑の星」「不思議の国のアリス」などを発表、文部科学省の財団法人すぎのこ文化振興財団により全国巡回公演中。

関西ハーモニカ連盟常任理事(編集局長)、日本音楽著作権協会(JASRAC)会員、日本童謡協会会員、朝日21関西スクエア会員、梅花女子大学、朝日カルチャー、ヤマハ音楽教室、よみうり堺文化センターなどの講師、兵庫県ふるさとこのとり大使。

04年4月 日本ハーモニカ賞受賞。

4. 場 所 アネックスパル法円坂 第1ホール  
〒540-0006  
大阪市中央区法円坂 1-1-35  
TEL 06-6943-5021
5. 費 用 会員は1000円 非会員は1500円  
当日支払ください。
6. 人 数 申込み順 150名(予約必要です)
7. 申込み先  
高阪他美子 FAX 078-743-0865  
定員を超過して参加をお断りする場合のみ返答いたします。
8. 問い合わせ先  
研修部長 寺村安雄 FAX 072-297-5737

## 9. 講演内容

ハーモニカを使った童謡伝道の活動について語ります。トークを中心に、演奏も交え、参加者が童謡を久しぶりに歌う体験を通して、日本の将来を担ってもらう子どもたちにとって童謡が大切であることを再認識してもらう機会にしたいと思います。

180分のバランスは、

90分位 お話(モンゴルのお話、脳の発達の話、感じる→分かる→本物のプロセス)

(休憩いれます)

80分位 演奏に合わせて歌ってもらいます。演奏の合間にもお話しします。

※ハーモニカは、適当に持ってきていただいで一緒に吹いていただけたらと思いますが、普段遠ざかっている童謡を歌うという体験をして欲しいと思いますので、歌を歌っていただきたいと思います。



JR環状線森ノ宮から西へ600m  
地下鉄長堀鶴見緑地線・中央線森ノ宮②出口西へ500m  
地下鉄谷町線・中央線谷町4丁目⑩⑪出口から東へ500m

## “日本的奏法”の伝承と創造

### ②複音ハーモニカ研修会

1. 日 時 2011年11月3日(祝・木)  
13:30~16:30 開場 13:15
2. テーマ 複音ハーモニカの“日本的奏法”の伝承と創造
3. 講 師 斎藤寿孝  
プロフィール



中学時代、父親の影響でハーモニカを始める。  
高校時代、ハーモニカを佐藤秀廊先生に師事、  
《第16回全日本学生ハーモニカ・コンクール》  
に優勝。作曲を東京芸大の下総皖一教授に師事。  
1963年中央大学法学部法律学科卒。

全日本ハーモニカ連盟より第6回《日本ハーモニカ賞》大賞を受賞。

アメリカ・デトロイト市で開かれた《WORLD HARMONICA CHAMPIONSHIP'91》でアンサンブル部門で優勝。

テイチク・レコードより「斎藤寿孝ハーモニカ・イリュージョン」CDシリーズを12枚リリース。「ハーモニカ・マガジン」とCD、DVDをシリーズで刊行中。現在、全日本ハーモニカ連盟理事長、日本ハーモニカ芸術協会顧問総師範、ハーモニカ振興会本部講師、NHK学園講師、読売・日本テレビ文化センター講師、テイチク・レコード専属アーティスト、世界ハーモニカ大会、アジア太平洋ハーモニカ大会審査員等、プレーヤーとして指導者として活躍中。教本等、著書多数。

4. 場所、5. 費用、6. 人数、7. 申込み先、

8. 問い合わせ先 等は①と同じ

## 9. 講習内容

### ①日本のハーモニカのハードとソフト

～日本の複音ハーモニカはこうして創られた～

### ②“日本の奏法”の現状

～日本からアジアへ、アジアから世界へ～

### ③“日本の奏法”の未来

～ペンタトニック・ハーモニカの開発と改造  
ハーモニカそしてクロスポジション奏法による二重奏～

### ④日本の文化としての複音ハーモニカを考える

～その伝承と創造～

## 10. 必要教材

- ・複音ハーモニカ A、Am、C、C<sup>#</sup>、Fなど
- ・民謡ハーモニカ 郷音、雅音（いずれでも可）
- ・ハーモニカ二重奏曲集

（全音楽譜出版社より8月19日発行）

（注）上記楽譜集は下記へ予約申込み可能です。

高阪他美子 TEL・FAX 078-743-0865

寺村 安雄 TEL・FAX 072-297-5737

○当日会場で展示販売されます。

## 講師のプロフィール

研修部長 寺村安雄

9月19日（月・敬老の日）の「大切にしたい日本の童謡」研修会は従来の研修会と少し趣が異なります。日本の童謡の多角的な面から考察されたセミナーになると思います。

日本の童謡音楽のジャンルは他の国に見られない確立された位置を占めるユニークな分野です。昔は日本では子供は大切に保護され、見守られていました。戦国時代にフランシスコ・ザビエル（宣教師）がイタリア本国に投函した一節に日本社会を描写していた。一般庶民は貧しい生活ではあるが、子供は大切にされて、いきいきと社会生活をしていると活写していた。

そのような社会風潮の延長線上で童謡音楽の発展に繋がったと思われます。それに反して現代は大変経済的には豊かになったが、何事も不安定で起伏の激しい世情となりました。特に、幼児・子供を取り巻く環境の劣悪には目に余るものがあります。子供は未来の社会、国の基いです。

もり・けん先生は早くから幼児教育に関心を持ち携わって来られました。その専門的な観点から、ハーモニカ音楽を通して童謡の再興、普及に全国的に活動されています。もり・けん先生はモンゴル旅行を引率・案内されています。朝青龍・白鵬が何故強いのか？ その疑問が解き明かされます。各々の童謡の解説等もあり、ハーモニカ愛好者のみならず、幼児・子供さんへの情操教育に関心のある方々へのセミナーになります。

11月3日（木・文化の日）の斎藤寿孝複音ハーモニカ研修会は、音楽を知り、ハーモニカを識るセミナーになるかと思われます。斎藤先生は一口に言えば“ハーモニカの学者”と称せられるかもしれませんが。音楽には民族それぞれの個々の音楽があり、それ故に音楽のジャンルは多岐に亘っています。

一方、複音ハーモニカは「吹」「吸」のできる一番小さな吹奏楽器です。その音楽とハーモニカの両面に造詣が深く、各々の個性のある曲に適したハーモニカの改造、開発、そしてその曲にふさわしい表現方法を研究されてきた先生です。

今回の研修会は複音ハーモニカの多面的で深い表現力を追求された成果を実践指導されます。



7月上旬なのに30℃を越える酷暑の研修会となりました。しかし、ご遠方（三重県等）より参加していただき113名の来場者がありました。

基本的な練習方法の指導として、「アメーzingグレース」と「ロンドンデリー」の2曲を教材として実践指導されました。音の立ち上がりとその後の保持続ける常動の音に注力すること、O（オー）の口の型、複式呼吸の必要性等、これまでの過去の研修会に於いても同じ解説がありました。聴講生は再度その重要性を認識されたことと思います。今回の研修会は、総体的に初級者、中級者にとっては解りやすく好評でした。

反面、上級者にとってはもう少し難度の高い教材、技法の講義を望まれていました。また、来場者の多くの方々は全身を使って、メリハリがあり、勢いがある音色に感嘆の声が出ていました。今後の練習にも一層の励みになったことと思われます。



アンケート回答者：

40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
3	2	10	6	5

参加者：会 員 50名  
非 会 員 63名  
小 計 113名  
スタッフ 5名  
合 計 118名

アンケート回収：26枚  
講義内容：良 22名

薮谷幸男先生複音ハーモニカ研修会  
2011年5月29日





麒麟ビール・名古屋工場

harmonica (ハーモニカ)

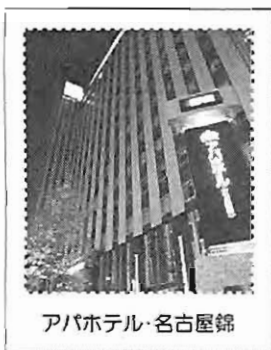
# 交流バス旅行のご案内



天白小劇場

主催 関西ハーモニカ連盟

一昨年の関西と四国ハーモニカ連盟との交流旅行は大変楽しく有意義なものだったとのお声を多数の皆様から頂戴致しました。待ちに待った2年に一度の開催を今回は、中部ハーモニカ連盟の皆様と合同演奏会を兼ねて、バス一泊旅行の運びとなりました。演奏あり、歌あり、語りありの親睦を深める楽しい交流旅行を致しましょう！



アパホテル・名古屋錦

## トヨタ自動車博物館



## プランのご案内

10月29日(土)~10月30日(日)

《1泊4食付》 30,000円

(飲み物代も含む)

《一人一室》

【申込み締切りました、参加者49名です】

### ★ スケジュール&宿泊【アパホテル・名古屋錦】

<p>10/29 (土)</p>	<p>午前:8:30大阪駅集合 (第4ビル前)</p> <p>梅田発 午前9:00  麒麟ビール工場にて昼食 12:00  麒麟ビール工場見学 </p> <p>トヨタ自動車博物館  アパホテル・名古屋錦(到着)  フリータイム 18:00~懇親会</p>
<p>10/30 (日)</p>	<p>午前9:00「アパホテル」出発  演奏会場へ  11:00~交流演奏会 (天白小劇場)</p> <p>16:00天白小劇場出発  高速沿いサービスエリア (夕食)  大阪中央郵便局近辺解散 20:00頃到着予定</p>

たくさんの参加者のお申し込みありがとうございました。

梁木 進

〒599-8116 堺市東区野尻町192-20

TEL 072-286-4889 FAX 072-286-4890 メール s.hariki@glayva.net





## ☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2011年8月12日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
5月21日	土	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級	新大阪ココプラザ
5月22日	日	梁木 進ハーモニカ教室合同発表会	大阪狭山文化会館「さやかホール」
5月22日	日	南 里沙	心齋橋大丸北館 12F滝の広場
5月28日	土	関西ハーモニカポップス友の会ハーモニカコンサート	クレオ大阪東
5月29日	日	連盟研修会 講師 数谷幸男	アネックスパル法円坂
5月29日	日	門司港コンサート アルパ 内海淳子&もり・けん	福岡県北九州市 旧三井倶楽部
5月30日	月	アルパ 内海淳子&もり・けん コンサート	広島女学院チャペル
6月1日	水	南 里沙	小野市うるおい交流館エクラホール
6月4日	土	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン中級・上級	新大阪ココプラザ
6月5日	日	FIH コンテスト 決勝ライブ 記事及び写真参照	東京御茶ノ水 全電通ホール
6月11日	土	寺村安雄 ハーモニカ ライブ演奏	堺市南区新檜尾台 喫茶「結(むす)」
6月12日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 第25回 ハーモニカ 定期演奏会	滋賀県 栗東芸術文化会館 さきらホール
6月12日	日	南 里沙	心齋橋大丸北館 12F 滝の広場
6月13日	月	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
6月15日	水	寺村安雄	堺市立東陶器小学校
6月17 ~20日	金-月	韓国釜山ハーモニカ交歓演奏旅行 連盟有志主催 27名が参加予定	
6月19日	日	中谷 晃と「第6回和泉フィルH コンサート」	和泉市コミュニティセンター多目的ホール
6月19日	日	徳永延生ライブ	城東区関目ライブスポット・ブラウニー
6月21日	火	ハーモニカ祭り募集・応募受付開始、交流旅行募集開始	
6月24・ 25日	金・土	赤穂でハーモニカ合宿 講師 梁木 進	
6月26日	日	徳永教室発表会	阪急武庫之荘 ライブ・スポット・アロー
6月26日	日	寺村安雄 金光教 島の内教会 感謝祭 ゲスト出演	大阪市中央区 金光教 島の内教会
6月26日	日	岡 直弥	大阪市 太閤園
7月1日	金	童謡の日記念 もり・けんコンサート 「おかあさんと歌ったあの歌・この歌」	河内長野市 観心寺 恩賜講堂
7月2日	土	童謡伝道師の集い もり・けん他アーティスト多数	太閤園
7月2日	土	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン	新大阪ココプラザ
7月5日	火	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
7月7日	木	南 里沙	尼崎市 ニューアルカイク・スカイバー
7月10日	日	連盟研修会 講師 柳川優子 記事と写真参照	アネックスパル法円坂 第1ホール
7月10日	日	徳永延生ほか JAZZ チャリティコンサート in 千里 東日本大震災被災者支援募金協力	よみうり文化ホール
7月11日	月	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
7月14日	木	吉村 則次ほか	大阪市阿倍野区やまき苑(介護老人施設)
7月17日	日	円プリオ香川 いのちの講演会講演&演奏 もり・けん	高松市社会福祉総合センター
7月18日	月・祝	届け♡愛のメッセージ!! 淡路島から被災者の皆様へ ~もり・けん 心に響く童謡コンサート~	洲本市中川原小学校
7月22日	金	関西ハーモニカ連盟交流旅行申込締切	
7月24日	日	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級 カラオケ奏法について勉強します	新大阪ココプラザ

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
7月25日	月	関西ハーモニカ祭り委員会	
7月29日	金	関西ハーモニカ祭り 演奏申込締め切り	問 事業部長
7月30日	土	寺村安雄 第15回「夏の音楽会」	大阪府立中央図書館「ライティ・ホール」
7月30日	土	岡 直弥	奈良市中町 無庵
7月30日	土	南 里沙 ひるの星コンサート 写真参照	奈良市学園前ホール (奈良市西部会館市民ホール)
8月6日	土	南 里沙	高岡市 開進堂楽器イオン高岡店
8月7日	日	3教室(北村サユリ、あすなろ会、矢木秀行教室)合同発表会 記事と写真	サカタニホール(京都京阪七条)
8月7日	日	南 里沙	富山市 開進堂楽器センター富山2Fホール
8月8日	月	ハーモニカ祭り委員会	
8月13日	土	和谷泰扶 京都教室発表会	京都府民ホール・アルティ
8月13日	土	南 里沙 コンサート	三木楽器心齋橋店B2F イベントスペース
8月13日	土	岡 直弥 店頭演奏	堺市 北花田阪急百貨店
8月14日	日	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン初級・中級	新大阪ココプラザ
8月19 ~21日	金-日	第7回関東ハーモニカ連盟合宿研修会 講師 甲賀一宏 徳永延生 齋藤寿孝 宇佐美進 等 豪華講師陣	埼玉県比企郡嵐山町 国立女性教育会館
8月21日	日	クロマチック吹きまくり会	西宮 RJ & BME's
8月26日	金	屋久島 もり・けんコンサート	安房公民館、徳州会病院 他
8月28日	日	日本ハーモニカ芸術協会神戸支部サマーコンサート	神戸魚崎西町会館
8月30日	火	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
9月3日	土	昭和レトロコンサート (P)田中準子(H)もり・けん	大阪堂島・中央電気倶楽部
9月3日	土	阪奈ハーモニカ協議会発表会 友情出演 デュオ・ユットラ	生駒市コミュニティセンター
9月11日	日	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 和泉市民健康まつり	和泉市シティプラザ玄関前広場
9月12日	月	ハーモニカ祭り委員会及び事業部会	大阪城ケアホーム
9月12日	月	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
9月17日	土	南 里沙 東日本復興支援チャリティーコンサート 他の演奏者は チキンガーリックステーキ(ヴォーカルグループ) Amin 和響	中国、上海音楽庁コンサートホール
9月18日	日	寺村安雄 「敬老の日お祝い」 14:00 ~	社会福祉法人「亮愛会」 大阪市東住吉区公園南矢田1-4-17 問 TEL.06-6695-1740
9月19日	月・祝	連盟特別研修会 13:00 「大切にしたい日本の童謡」 講師 もり・けん 参加:子供~大人までOK	アネックスパル法円坂 第1ホール 問 研修部長
9月23日	金	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン 中級・上級 1000円 12:30~17:00	新大阪ココプラザ 問 梁木 072-286-4889
9月24日	土	中谷晃とアンサンブルたんぼぼ 堺市高倉台自治会フェスティバル	高倉台自治会館
9月24・ 25日	土・日	もり・けん 「童謡を楽しもう in 横浜中華街」 9月24日(土)16時~ 9月25日(日)12時~ 16時~	画廊 art Truth 申込 画廊 art Truth 045-263-8663
9月26日	月	常任理事会 18:00	
10月1日	土	南 里沙 18:00 フェスタ・ガラ・コンサート1000円	福岡市 アクロス 福岡シンフォニーホール
10月1日	土	寺村安雄 東北応援チャリティー泉北歌声コンサート 14:00~、16:00~	堺市立桐文化会館 (堺市泉北高速鉄道桐美木多駅前)
10月2日	日	南 里沙 ふえすたコンサートシリーズ クロマチックの響きをあなたに 10:15 デモ演奏14:00 体験コース14:30	福岡アクロス円形ホール

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
10月7日	金	ハーモニカ祭り準備 音響仕込み	テルサホール
10月8日	土	寺村安雄 10:00～	「福田の郷」堺市中区福田 258 問 TEL.072-235-1711
10月8・9日	土・日	関西ハーモニカ祭り両日とも 9:30 開演 なお 9日午後 16:00 分よりプロ奏者による 記念コンサート 入場無料	京都市 テルサホール 問 事業部長
10月8・9日	土・日	童謡コンサート & 童謡ウォーク in 高野山 童謡コンサート 10月8日 19時～ 童謡ウォーク 10月9日 10時～	高野山「無量光院」 問 H・U・N 企画
10月15日	土	寺村安雄 15:00～	喫茶店「タカラヤ」堺市堺区南三国ヶ丘 4-1-1-105 問 072-232-2814
10月17日	月	南里沙 ハーモニカ・クラシックス 3000円	東京 新高円寺スタジオ SK 問 03-3316-1332 S 企画
10月20日	木	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 福祉会館まつり	和泉市総合福祉会館
10月22日	土	三重県ハーモニカ協会 第10回記念定期演奏会	三重県総合文化センター 中ホール 問 永野 059-262-4408
10月23日	日	第3回 吉村クロマチック教室発表会	堺市東文化会館フラットホール 問 吉村 072-251-9398
10月23日	日	寺村安雄 堺市民商祭り(野外ステージ) 10:00～ 主催:堺市民商工会	堺市 ザビエル公園 堺市堺区徳屋町西 1-1 問 072-223-9010
10月23日	日	寺村安雄 ファイン・エリア・フェスティバル 14:00～	大阪府障害者交流促進センター 堺市南区和山台 5-1-2 問 072-296-6311
10月25日	火	寺村安雄 13:00～	東老人福祉センター 大阪市中央区 問 06-6941-7719
10月29日	土	寺村安雄 堺市民活動フェスティバル 10:00～ 主催:堺市福祉協議会	堺市総合福祉会館 堺市堺区南瓦町 2-1 問 072-222-7500
10月29・30日	土・日	連盟交流旅行 名古屋へ コンサートは 30日 天白小劇場	天白小劇場 問 事業部長
10月30日	日	滋賀円プリオ「もり・けん」講演・コンサート	草津まちづくりセンター 問 豊永 0748-75-1735
10月30日	日	堺市堺区大仙小学校区祭 寺村安雄と南ハーモニカクラブ 10:00～ 主催:堺市大山校区自治連合会	堺市大仙小学校
10月30日	日	寺村安雄「庭代台敬老演芸会」 13:00～	堺市南区庭代台小学校
11月3日	木・祝	連盟研修会 13:00 講師 斎藤寿孝	問 研修部長
11月5日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ	和泉市文化祭市民ステージ
11月13日	日	堺自由の泉大クロマチックコース 堺市芸能百華	堺市民会館大ホール
11月19日	土	関西ハーモニカポップス定期演奏会 13:00 開演	吹田メイシアター 問 梁木 072-284-8808
11月20日	日	宇治橋クロマチック・複音コンサート 参加費 1000円	フリースペース喫茶 宇治日和 問 川本 0774-22-5160
11月26日	土	昭和レトロコンサート (P) 田中準子 (H) もり・けん	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 心スタジオ Fax 06-6863-1333
11月27日	日	岡直弥 吉村 則次 等	京田辺市上方会
11月29日	火	寺村安雄 14:00～ (お茶代)	「KO-HI-KAN」堺市南区御池台店 堺市南区御池台 2-11-12 問 072-295-9058
12月10・11日	土・日	予定 三木楽器主催年忘れハーモニカコンサート 土曜 田中祥雄 岡直弥 日曜 吉村則次 南里沙 等予定 一般参加の「好きですハーモニカコンサート」も開催される予定	本町三木開成館



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
12月11日	日	中谷 晃と「第7回和泉フィルHコンサート」 13:30-	和泉市コミュニティセンター多目的ホール
12月11日	日	寺村安雄合同クリスマスハーモニカコンサート 10:00 ~ 無料	堺市東文化会館 (南海電車、北野田駅前)
12月13日	火	寺村安雄 大阪市中央区南大江校区独居老人 クリスマス会 12:00 ~ 主催:大阪市中央区南大江校区福祉協議会	南大江会館 大阪市中央区農人橋 1-4-21 問 06-6942-1678
12月17日	土	第1回日本ハーモニカ芸術協会複音ハーモニカ コンクール 本選会	東京 虎ノ門 ニッショーホール
12月24日	土	X'mas コンサート もり・けん (H)、小林陽子 (歌)、萩原謡子 (P)	中央電気倶楽部 問 H・U・N企画
12月25日	日	笑いの神事 もり・けん ハーモニカ演奏	枚岡神社 問 枝茂川 072-981-4177
2012年 1月14日	土	中谷晃 堺市いづみ健老大学 音楽教養講座 演奏	泉ヶ丘センタービル 3F ホール

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員 1,000 円、会員外 1,500 円です。

- 問い合わせ先: 当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生 (特別顧問、クロマチック奏者) .....06-6934-7266  
 中谷晃と和泉フィルH.....0725-56-2907  
 クロマチック吹きまくり会 小林善隆.....0798-66-7667  
 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男.....0724-41-0552  
 三木楽器心齋橋大丸店 福井・寺田.....06-6244-5881 FAX 06-6244-5899  
 H・U・N企画 .....06-6352-8005 FAX 06-6353-1393



トシヨウ  
06-6353-1393

## 京都でクロマチックハーモニカ演奏会 田中 祥雄

京都でクロマチックハーモニカ教室の発表会が8月13日に京都府民ホール「アルテイ」でありました。

会場は本格的なクラシック音楽ホールで、出演者全員ノーマイクで演奏され「クロマチックハーモニカ」の音色が限りなく美しい音楽を聴くことができました。特にゲストの稲川有徳さんは早いテンポの曲を見事に演奏されました。さすが和谷教室の一人で、世界コンテストでの優勝者であると感じてしまいました。一人ひとりのソロの演奏も和谷泰扶先生のご指導ぶりがよく出ていた、アンサンブルもその見事な

ハーモニーでその美しさが素晴らしかった。

その前の8月7日には「あすなる会」鈴木達也代表、北村サユリ、八木秀行、教室の発表会が京阪電車七条駅近くの小さな会場でありました。こちらは、クロマチック・ハーモニカ“ジャズ部門”で、久々に京都でクロマチックでジャズ音楽を聞いた。満員の会場で会場の外にも人があふれるほどの盛況だった。

当ハーモニカ連盟の会員は複音ハーモニカの人が多いが、ハーモニカの音色はいかに美しい音で聴く人の心に届けるか大変勉強になった。

# 皆様、歓迎いたします。

## 釜山慶南ハーモニカ同好会 和音情一同 吉村則次



釜山空港で横断幕とともに歓迎を受けた

「関西ハーモニカ連盟 皆様、歓迎いたします。釜山慶南ハーモニカ同好会 和音情一同」という横断幕とともに我々を釜山空港で出迎えてくれたのは、キム・ビョンソップさん、キム・ジアンさん、イ・デオンさん等、釜山のハーモニカ愛好者であった。

2011年6月17日、ここから我々連盟有志と釜山の方々との交流が始まった。一番のハイライトは、翌6月18日の交流演奏会であった。会場は座席数300余りの、釜山市金井区金井文化会館小ホール。

釜山は、日本から見ても一番近い外国の都市、大阪からは福岡とあまり変わらない距離、飛行時間約1時間10分、人口は大阪より多い300万人。港と都市部が近く、コンテナの取扱量は、シンガポールに次いで世界2位と聞く。非常に活発な、雑然とした都市という感じであった。郊外には多くの超高層マンションが見られました。また、海岸部には新鮮な魚介類が多く見られ、漁業も盛んなものと見受けられた。

この始まりは、2007年9月、韓国ハーモニカ連盟釜山支部長のキム・ビョンソップさんほか2名のハーモニカ愛好家が大阪を訪問されたことに始まる。そのときは全日本ハーモニカ

連盟から私に依頼があり、私の案内で、たまたまそのときに、新大阪駅近くのココプラザにおいて開催されていたハーモニカ振興会の研修会（小椋佳、Bom x Boa等）を視察していただき、その後、同じココ・プラザの一室を借りて、当連盟の有志と懇親会とミニ演奏会を開いたことであった。

その後、昨2010年9月に再び来られたときには、すでに会報2011年1月号p24に写真とともに報告したとおり、私が大阪の楽器店、楽譜店、通天閣、動物園、大阪市立東洋陶磁美術館（韓国陶磁器でも有名）等を案内、また9月21日には当連盟有志により西区の北京料理徐園で歓迎会・演奏会を催した。

このとき、先方からは「是非釜山に来ていただきたい」という意向が示され、連盟内の会議



金井文化会館ロビーの歓迎の飾り



により、当連盟有志により訪問しようということになり、事業部長の梁木進氏を中心に計画され、2011年1月号会報p3にも掲載して参加者を募集、27名の参加希望者により、ついに6月17日~20日の3泊4日の交流旅行・交歓演奏会が実現した。

18日土曜日の演奏会では、当方からは、高山美千代、金丸寿夫、岡村貞彦、高阪他美子、田中玲子、村上博昭、辻部暁子、梁木進、吉村則次、村上浩一、西村敏也、ポコ・ア・ポコが演奏した。聴衆は静かに聞いていただき、また非常に暖かい拍手をいただいた。



10歳の複音演奏

先方の代表者、キム・ビョンソップ(右端)等によるアンサンブル



懇親会での演奏



懇親会での演奏

ピアノ演奏、ソプラノをも含む豪華なもので、双方のハーモニカ演奏に加え、全員参加の炭鉦節、河内男節の踊りも加わった。

当方から先方の各人に土産物を持参したが、先方からも我々各人に韓国のもり等の大きな土産をいただいた。また、釜山を離れるときには、空港に見送りにも来られた。非常に暖かい歓迎に、我々も感極まりないところであった。

今回の交流により、関西のハーモニカ愛好者と釜山の愛好者の親睦が十分に達成されたという感触を持った。

次回は、2年くらい後に、大阪で懇親及び演奏会を持とうということになった。

先方は10歳の少女の複音演奏、アコーディオンの二重奏、オカリナ・ソコ等も加わる豪華メンバーであった。録音と写真は厳しく禁止されており、したがって本番の写真はなく、リハーサルのときの写真の一部をお示しします。

プログラムは厚手のカラー版で、演奏者の曲目に加えて、各人の写真と紹介文もハンゲル(韓国の言葉)で掲載されていた。

懇親会は、18日と19日の2日間に亘り開催(18日はホテルの宴会場で釜山側の主催バイキング、19日のものは当方側の主催の焼肉)され、



コンサート終了後の記念写真



# 四條畷市の高校2年生の岡直弥さんがグランプリ受賞

## F.I.H.JAPAN 第31回ハーモニカ・コンテスト結果 吉村 則次

毎年、開催されている F.I.H. ジャパン（世界ハーモニカ連盟）主催のハーモニカ・コンテスト、今年は 2011 年 6 月 5 日に東京お茶の水の全電通ホールで、予選を通過したものによる決勝が行われた。

その結果は、前号 p11 に報告のとおりで、今年もクロマチック・ジャズ部門、デュエット部門及びアンサンブル小編成部門では昨年に連続

して関西勢が上位を獲得した。特に、当連盟主催の関西ハーモニカ祭りやチャリティコンサートにて例年演奏され、我々にもよく知られた、大阪府四條畷市の高2の岡直弥さんが、すべての部門の1位獲得者の中から一人のみ選んで与えられる「グランプリ」というものを獲得したことは注目したい。また、複音部門では、川西市の福島隆志さんが3位に入賞されたことも大きい。



グランプリ受賞 ジャズ・ポップス部門  
1位 岡直弥 四條畷市 前列右から三人目



アンサンブル小編成部門 1位 トライアングル  
錦恵子(左) 岡直弥(右) 竹内海人(中)

### 関西の出場者の 入賞者

各部門のあとの数字は、決勝出場者数/総応募者数  
氏名のあとは府県名/市町村名、作曲者名、曲名

#### クロマチックソロ/クラシック部門 7/28

3位 岸元 彩 兵庫/西宮 ゴードン・ジェイコブス ロシアン・ダンス

#### クロマチックソロ/ジャズ・ポップス部門 7/25

1位 岡直弥 大阪/四條畷 チック・コリア スペイン

2位 竹内 海人 奈良/生駒 葉加瀬太郎 情熱大陸

3位 兼本 千絵子 大阪/大阪 ボズ・スキヤクス We're All Alone

#### 複音部門 9/62

3位 福島 隆志 兵庫/川西 滝廉太郎 荒城の月変奏曲

#### デュエット部門 4/13

1位 NKデュオ 大阪/四條畷 岡直弥 竹内 海人 徳永延生 青春の日々

3位 Kyo-scramble 京都/京都 北村 サユリ 錦織 紀子 Tonci Huljic クロアチアン・ラブソディ

#### アンサンブル小編成部門 4/10

1位 トライアングル 兵庫/芦屋 錦恵子 岡直弥 竹内 海人 アストロ・ピアソラ 天使の死

アンサンブル大編成部門には関西からの出場者なし

特別賞 クロマチック・クラシック部門 姉川敏彦 滋賀/大津

グランプリ ジャズ・ポップス部門 1位 岡直弥 大阪/四條畷



ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011



デュエット部門 1位 NKデュオ  
岡 直弥(右) 竹内 海人(左)



デュエット部門 3位 Kyo-scramble  
京都市 北村 サユリ 錦織 紀子



クロマチックソロ/  
ジャズ・ポップス部門  
1位 岡 直弥 四條畷市



クロマチックソロ/  
ジャズ・ポップス部門  
2位 竹内 海人  
生駒市



クロマチックソロ/ジャズ・ポップス部門  
3位 兼本 千絵子 大阪市



複音部門 3位  
福島 隆志 川西市



クロマチックソロ/  
クラシック部門  
3位 岸元 彩 西宮市



アンサンブル小編成部門 1位  
トライアングル 錦 恵子(右) 岡 直弥(中) 竹内 海人(左)



ゲスト演奏の前年グランプリの  
南 里沙 宝塚市

# 関西ハーモニカ・ポップス合奏団 第43回 みんなのハーモニカコンサート開催報告

村上浩一

朝から天候が悪く、小雨けぶる23年5月28日(土)クレオ大阪東において、みんなのハーモニカコンサートを開催しました。

悪天候とはいえ、人気は上々、京阪神の各方面から多数御来場いただき、13時に開演しました。

第1部は、ソロ6人、デュオ2組、アンサンブル2組で、○行商人○G線上のアリア○イル・トロヴァトーレ○オー・ソレ・ミオ○チキ・チキ・バンバン○宇宙戦艦ヤマト○北上夜曲○恋の季節○魅せられて○出船夜想曲○男はつらいよ○ドナウ河のさざなみと演奏が続きしました。

第2部は、今回新しく企画した飛び入りコーナーで、4名の申し込みがあり、○碧空○城が島の雨○夕やけ小やけ○海とそれぞれ熱演されました。

第3部では、ソロ5人、アンサンブル4組で、



○夜のプラットホーム○あの丘越えて○ラ・クンパルシータ○夏の思い出○湊町十三番地○故郷の廃家○赤いサラファン○大阪ラブソディ○砂山に寄せる旅情○野に咲く花のように○クワイ河マーチ○砂山○誰か故郷を想わざると演奏されました。

第4部では、ポップス合唱団の演奏で、○青い山脈○いい日旅立ち○コロラドの月○南国土佐を後にして○さらば草原よ○日曜はだめよ○あこがれの郵便馬車を合奏、最後に全員で、来場者も一緒にサライを唄い盛会裡に終了しました。

## リードの調律、バルブの問題 **テキスト販売** 吉村 則次

前号 p29 に掲載しました「クロマチック・ハーモニカの基本、初歩の方のためのテキスト」及び p41 に掲載しました「リードの取り替えのテキスト」は、お蔭様で、前者は 13 部、後者は 12 部、合計 25 部の注文がありました。好評でしたので 3 か月間販売を継続します。

これ以外に「リードの調律 400 円」及び「バルブの問題 400 円」を作っております。興味のあるかたは切手を同封の上、同様ご注文ください。郵送料は各 200 円

なお、前号 p32 にて「リードの調整・調律については、次号に掲載したいと思います」旨記載しましたが、大量になり、また、興味を持たれるかたも限られると思われまので、会報には掲載しないことといたします。ご了承ください。ご希望の方は、上記「リードの調律」をお読みください。

591-8008 堺市北区東浅香山町 3-104-5-201  
電話・FAX 072-251-9398



# 古い教則本「ジャズミュージック」②

寺村安雄

前号と同じ佐藤秀郎著「JAZZ MUSIC」より、今号はキューバ音楽の「シボネイ」、そして次号はコンチネンタル・タンゴ「奥様お手をどうぞ」とラベルの「ボレロ」をご紹介します。

C & C minor

## Siboney

Rumba

シボネイ

佐藤秀郎編曲

2/2 0 — 6 4 | 3.  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{6}$  4 | 3.  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{2}$  7 | | — — — |

$\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{3} \underset{\wedge}{5}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{3}} \underset{\wedge}{2} \underset{\wedge}{3}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{7}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{6} \underset{\wedge}{3}$  |

$\underset{\wedge}{4} \underset{\wedge}{5} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{7}$  — | 7 — — — | 7 — — — | 7 — 4 5 |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{2}$  |

$\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{2}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{6}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{6}} \underset{\wedge}{5} \underset{\wedge}{6} \underset{\wedge}{6} \underset{\wedge}{5} \underset{\wedge}{4}$  | 3 — — — | 3 — — — |

$\overset{\frown}{\underset{\wedge}{3}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{3}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{3}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{3}} \underset{\wedge}{4} \underset{\wedge}{4} \underset{\wedge}{3}$  |

$\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{7}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{6} \underset{\wedge}{3}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{4}} \underset{\wedge}{5} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{7}$  — | 7 — — — |

$\overset{\frown}{\underset{\wedge}{7}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{7}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{1}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{2}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{2}$  |

$\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{6}$  |  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{6}} \underset{\wedge}{5} \underset{\wedge}{6} \underset{\wedge}{6} \underset{\wedge}{5} \underset{\wedge}{4}$  | 3 — — — | 3 — 6 4 |

3.  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{6}$  4 | 3.  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{1}} \underset{\wedge}{1} \underset{\wedge}{2}$  7 | 6 — — — | 6 — — — |

*dim.* — — — | 6 — — — | 6 6  $\overset{\frown}{\underset{\wedge}{3}} \underset{\wedge}{7} \underset{\wedge}{3} \underset{\wedge}{7}$  | 1 0 3 6 6 |

# ハーモニカが上達するための大切なこと (45)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田輝樹

## ◎望ましい幼児音楽への私考察 (II)

- (6) 私は音楽を食事にたとえることがあります。音楽にはいろいろな種類があるので、各種分野の良い音楽を聞かせたり、歌ったり奏したりすると良いと思います。私自身、クラシックから、民謡、ポピュラー、ジャズ、わらべ歌、邦楽（長唄や端唄や箏曲等々）、ニューミュージック的なものや、歌謡曲、童謡等々、良い曲は全部好きです。ただ前回 (3) でも言いましたが基本をクラシックにおいております。いろいろな分野がありますが、分野の中でも更に細分されます。なお気をつけることは、本等でもそうですが、悪いのもありますので気をつけなければいけないと思います。たとえば、判りやすく言いますと、国歌の“君が代”の楽譜で西洋和声の伴奏を付けている楽譜がありますが、変な感じになってしまいます。“君が代”は老越（イチコツ）調の律旋法で出来ておりますので、日本的な和声でなくてはなりません。
- (7) 最近は幼児教育の現場に幼児の体力や幼児心理学や教育原理等々を知らない方や楽器等を販売する業者の方々が入って来て教えるのを見聞しますが、これは運転免許を持ってない人が車を運転するよりも危険だと思えます。実技と学問的な裏付けが必要だということです。
- (8) 一斉保育や自由保育等々はあり、モンテッソリーやペスタロッチ、カールオルフ、又コダーイ等々を取り上げている幼稚園や保育園等々が見受けられますが、何事も極端に走らず、いろいろなものの良いところをうまく取り入れ、日本の風土（気候、環境その他）にうまく適合した、指導技術と心を将来に向かって、いつまでも追及、研究するべきだと思えます。
- (9) これからの教育者は指導技術もさることながら、特に音楽の実技と理論も研修しなく

てはならないと存じます。

ハーモニカや鍵盤ハーモニカやアコーディオン等々がうまく演奏出来ない方々が教えているのを見受けますが、これも危険だと思えます。

真の教育者（最近は少なくなりましたが…）であって、しかもその道のベテランに教わってこそ、どこまでも、のびるものと考えます。

かつて私の師範学校時代の親友にB君と云う人がおりました。音楽は不器用で、人よりもおくれていたと思います。ところが、うさぎと亀の話にたとえますと、亀のように毎日コツコツとピアノを練習しておりました。その結果、努力の成果が出て、みんなよりも上手になりました。それどころか教師（芸大ピアノ科出身）よりも曲によってはうまく弾けるようになったのです。特に彼の弾くショパンの「幻想即興曲」等々には、みんなが聞き惚れたものでした。コツコツと練習する努力にははるごく偉大な力があるものだとつくづく思ったことでした。練習方法も特に良かったのではと今になって思い出します。当時はレコードもSP（78回転）の時代でしたが、レコードがすり切れる位、何度も何度も名演奏を聞いておりました。私もこの聞くことに関しては人に負けない位、名演奏と評判の高いレコードをすり切れる迄聞いたものです。

- (10) たえず大人の観点から幼児を見て判断することよりも、教える人自身が幼児の立場と心になることだと思えます。それには実技を磨くことと同様に、たゆまざる研究と努力を人一倍しなくてはならないと考えます。
- (11) ハーモニカや鍵盤ハーモニカ等は、小学校でしているから、幼児期に採用するものではありません。大切な幼児期にハード楽器の美しい音を、感性の中に、しみ込ませたいからなのです。

なお、現在小学校1年生の音楽の教科書には（どこの出版社とも）、ハーモニカと鍵盤ハーモニカが掲載されており、つまり必須になっている訳です。ところが、ハーモニカを教えている小学校は大変少ないのが現状です。これは先生方を養成する大学の教育学部等や短期大学や専門学校の教育学科等々で、ハーモニカを教えてないのが原因ではないかと推察いたします。ピアノは必須ですから、どうしても鍵盤ハーモニカをするようになるのではないかと考えます。勿論、全部以上のようなことが原因だけではないにしろ、教科書に掲載されているハーモニカを採用しないのは、大変困ったことだと痛感しております。

せめて大学等々の教育専攻過程等で、クラブ活動でも良いから取りかかっては如何

かと思います。教師は学外のハーモニカ奏者の良い方を招けば良いのです。

私は師範学校の予科時代に学内でハーモニカバンドを募集しましたところ、すごくたくさんの人々が集まってくれて感激したことを思い出します（写真）。私の恩師の尾形サダ先生（上野の音楽学校、現在の芸大出身）の深い御理解のたまものだと思っております。その時、学外から招いた方の一人が藤本延一という方でした。南部信喜先生にハーモニカを東京で習っていて、終戦後間もなく、郷里の香川県高松市に帰って来られたのです。南部先生の横浜市でのお弟子さんです。

以上、又、次回この続きを書かせていただきます。



昭和26年頃 香川大学教育学部（当時は学芸学部）  
ハーモニカバンド  
前列左から5人目が池田輝樹、藤本延一、尾形サダ先生

## 特別顧問十河陽一氏が「無言館」の映画主題歌を作曲 吉村 則次

当連盟の特別顧問である作曲家十河陽一氏が、2011/5/15 封切りの長編ドキュメンタリー映画、企画・製作新映株式会社戦没画学生慰霊美術館「無言館」の音楽を担当されている。同映画は、京都市烏丸四条の京都シネマで6/18から3週間上映されたとのこと。「無言館」とは、長野県上田市にあり、戦場に散った画学生たちの作品、遺品を全国各地から集め展示されている美術館であるとのこと。

## 特別顧問十河陽一氏作曲 「風の端（かぜのは）」が演奏

2011/9/5 大阪のいずみホールで開催された高瀬佳子20周年記念ピアノリサイタルで、当連盟特別顧問の十河陽一氏作曲の「風の端」が演奏された。

このような素晴らしい作曲家を当連盟の特別顧問にお迎えしていること、誇りに思います。

## 岡直弥さん奈良市の無庵でコンサート、中二の生駒市の竹内君も参加

全国から147名/組が参加した今年度のFIHコンテストで見事グランプリを獲得された(別記事参照)高次の岡直弥さんが、7/30土曜日、奈良市中町の「無庵」というところで、コンサートを開かれたとのこと。小さい場所だったので、チケットは売り切れたとのこと。

ある複音のかたからの感想文は、次のとおりであった。

始めに「ありがとう」最後は「スペイン」で、合計25曲、それにアンコールも1曲、立て続けに演奏してくれました。それから竹内海人君(注、中2の学生、今年度FIHコンテスト、ジャズ部門2位、2010年、西日本コンテスト、ジュニアソロ部門2位、生駒市在住)とのデュオも入れ

てくれました。

とにかく複音にはない素敵な音色で魅了されました。かぶりつきの場所で、口の形など食い入るように見ましたが、いとも簡単に軽やかにメロディを奏でられていました。長い音で曲を終わるときは、ほっぺがポコポコしていましたし、息づかいがたまらなかったです。やっぱりリズムの激しい曲が素晴らしく、聞き入りました。竹内海人君も大きくなって頼もしかったです。

(注、岡直弥さんは10月9日の関西ハーモニカ祭り、10月23日、堺市での吉村教室発表会<別ページの案内参照>でも演奏される予定です。ご期待ください。)

## クロマチック3教室合同発表会36名が演奏

北村サユリさん(当連盟会員、2006年、西日本コンテスト1位)、矢木秀行氏(2000年、西日本コンテスト1位、FIHグランプリ受賞)及び鈴木達也氏(あすなろ会)が指導している3つの教室の合同発表会が、8月7日、京都の京阪七条のサカタニ・ホールで開催された。会場は50席ぐらいか、立ち見も出ている。

演奏者数は36、2名欠席、トリオ等もあり、ピアノ伴奏、ギター伴奏、カラオケ伴奏で感激的な演奏をされた。北村サユリさんの生徒の小学生の岩澤悠人君も注目株。身体に障害があるかたも数名おられ、不自

由にもかかわらず、一生懸命努力されて演奏されているのを見て、涙が出そうであった。

岩澤悠人君  
「ありがとう」  
を演奏





## 南里沙さんが クラシック・コンサートで

7月30日、奈良市学園前の学園前ホール(約300席)での、若い演奏者を育てようという「ひるの星コンサート」に、南里沙さんが出演した。主催はブーケ企画というところで、「ひるの星は目に見えない・・・でも、その輝きを見つけにきませんか?」「若者たちが自分の音楽の世界を見事に花開かせます」という趣旨のコンサート。他の演奏者は、ピアノ2人、オペラ3人、それにチェロ1名、ピアノ伴奏者2名。いずれもクラシックのかたで、中学生の2人を除き全員が音楽大学の生徒または出身。この中に南里沙さん(神戸女学院大学音楽学部卒業)が入り、クロマチック・ハーモニカでモーツァルト交響曲40番第1楽章、リベルタンゴ、サンライズ・サンセット、スペインの4曲を演奏された。



クラシックの演奏者に挟まり、初めて見るクロマチック・ハーモニカの演奏に接して、聴衆は驚きの大きな拍手と声援を送っていた。また、突然飛び入りの、金髪若きクラリネット奏者(日本人)とのデュオで、「ドレミのうた」も演奏された。

上記の岡直弥さんのコンサートの演奏日、演奏時間とダブっており、開催場所も近くであったために、ハーモニカ愛好者は、どちらを選ぶか判断を迫られたかたもおられたと思う。私は岡直弥さんのチケットが売り切れと聞いたので、この南里沙さんのほうにお伺いした。

## ハーモニカ奏者、 別の分野で活躍

### 池口龍法氏 水間博明氏

吉村 則次

2011年8月6日、朝日新聞朝刊の別冊beに、池口龍法氏が「フリースタイルな僧侶のフリーマガジン」編集長、という題名の2ページに亘る記事で紹介されている。

この池口龍法氏は、現在30歳の僧侶とのことであるが、当連盟主催の1998年(13年前)の西日本ハーモニカ・コンテストのクロマチック・クラシック部門の優勝者である。(当時17歳?)

水間博明氏は、ドイツのトリオ・ダンシュ・デ・コロ(ドイツ、ケルン木管トリオ?)のファゴット奏者とのことだが、8月4日、大阪中央区の大阪倶楽部で、ファゴット、オーボエ、クラリネットの木管三重奏団の一員として来日され、演奏されたとのこと。

この水間博明氏は、私が持っている1984年、昭和59年発行の「FIH関西」の名簿に掲載されている。私は面識がないが、その頃は、京都でクロマチック・ハーモニカを吹いておられたものと思う。

ハーモニカ奏者が、その後このような形で別の分野で活躍されているのを知ると、嬉しい。

## お知らせ

当連盟副理事長兼事務局長村上博昭さんのハーモニカ活動が「生駒をハーモニカの街に!」のタイトルで、下記サイトに紹介されています。ご覧ください。

<http://www.womanlife.co.jp/topics/detail.html?k=539&pu=&ar=>





若草山ルッカーズ 若草山演奏会 (平成 23 年 5 月 25 日)

若草山演奏会 ソロ  
(平成 23 年 5 月 25 日)



私のハーモニカ教室は近鉄文化サロン奈良に所属し、平成 17 年 4 月に「楽しいハーモニカ」教室として発足しました。講師は現関西ハーモニカ連盟理事長の田中祥雄先生で、懇切丁寧なご指導を頂き、まさしく楽しいハーモニカ教室と言った雰囲気の中で 13 名の方が学んでいます。

既に日本ハーモニカ芸術協会の準師範の資格を取得された方もおられ、それに続けと自己研鑽にも励んでおり、互いに刺激を分かち合いながらも、和気藹々の雰囲気に満ちた教室です。

私達の教室の窓からは、四季折々に変化する若草山の光景が眺められ、ハーモニカの音色と共に心も癒してくれています。昨年の平城遷都 1300 年記念の大極殿の建物もまじかに見え古都奈良の姿に毎教室ごとに慰められております。

この様なことからアンサンブルは、「若草山ルッカーズ」と命名しています。

若草山の名前を頂きながら、言上の儀を失していたところから、5 月 25 日に若草山麓にてアンサンブルを奏上いたしました。曲目は平城遷

都 1300 年記念テーマソングの「ムジカ」「希望のささやき」に東日本大震災の復興祈願して「365 歩のマーチ」を奉納致しました。

当日は天気も良く、各人得意な曲をソロで演奏し、最後に田中先生のデモ演奏にて、若草山への奉納の儀としました。

若草山ルッカーズとしては 2 年に 1 度の発表演奏会を実施することにしており、来年 3 月に第 3 回目を予定しております。更なるレベルの向上に努力したい意欲に燃えています。

短歌「若草山」三詠

借名の若草山にハーモニカの奉納演奏奉りたり  
そよ風にハーモニカ音色沓え渡り鹿も振り向く若草山麓  
新緑の若草山の麓より木霊は澄みて降り注ぎ来し

竹本雅英 詠

# 16 穴クロマチックはいくつ音が出せる？

他の楽器の演奏者から羨ましがられる

吉村 則次

16 穴クロマチックでは、いくつ音が出せるのでしょうか。クロマチックを吹いている方でさえも、正解を出せる方は多くはないようです。

- 4 オクターブ 48 音が出せます。(4 個の穴で半音階 1 オクターブ (12 音) が出せるから、4 倍の 16 穴で 4 オクターブ 48 音。)
- 4 オクターブと 2 個の音が出ます。(ドからドまでの 4 オクターブに 12 穴の C # と D を加える。)
- 64 の音が出ます。(1 つの穴に 4 個のリードが入っていますから。16 穴でリード 64 枚 64 個の音が出せます。)
- C-d<sup>m</sup> 4 オクターブ (ホーナーのカタログの表示)

以上は、ハーモニカに関係のない一般の方への説明としては、すべて正しいと思います。しかし、正しくは 4 オクターブ (12 × 4=48 音) と 3 音で 51 音です。

リードは確かに 64 枚入っていますが、64 個がすべて異なる音ではありません。すなわち、クロマチックでは、ドとド# (C,C#) が 4,5 穴と 8,9 穴でダブっております。またド (C) は 4,8 穴のシのシャープ (B#) でも出ます。ファ (F) はミ (E) のシャープ (E#) でも出ます。したがって、これらを引かなければなりません。

クロマチックでは、12 番 (カバーには 12 と表示されていますが、16 穴クロマチックでは一番上の穴で、下から 16 番目の穴です) の穴では、通常のシ (B) とド (C) に加え、スライドを押すと、ド# (C#) とレ (D) が出せます。

1 オクターブは、ドからシまでの半音を含めて 12 音 (C、C #、D、D #、E、F、F #、G、G #、A、A #、B) です。これが 16 穴クロマチックでは 4 個=48 音と、これに加え一番上のドとド#とレ (C,C#,D) の 3 つの音が入っています。ですから、4 オクターブ 48 音 + 3 音 = 51 音が 16 穴クロマチックで出せるというのが正解。

リードが 64 枚で 51 の音が出る、ということは 13 個がダブっているということです。ちなみに同様理由で 12 穴のクロマチックハーモニカは 39 音 (12 × 3 + 3) です。

ド (C) がダブっているからややこしい、だからどれか 1 個に決めてしまおう、という方もたまにはおられますが、もったいないことです。前後関係や息の状況により、使い分けるのがクロマチックの本筋でしょう。もちろんファ (F) も前後関係により吹いて出すことも考えましょう。

4 オクターブもの範囲が出せる楽器は、ピアノ、オルガン等を除き、少ないそうです。他の楽器のかたからは、羨ましがられています。

穴と音の関係 アンダーラインは吸う音 (吹く、レバー押して吹く、吸う、レバー押して吸う、の順序。ただし 4,12 穴は、吸う、レバー押して吸う、吹く、レバー押して吹くの順序。)

1穴 /	2穴 /	3穴 /	4穴
CC# <u>DD#</u>	EE# <u>FF#</u>	GG# <u>AA#</u>	BB# <u>CC#</u>
	fとB		(とB)
9穴 /	10穴 /	11穴 /	12穴
CC# <u>DD#</u>	EE# <u>FF#</u>	GG# <u>AA#</u>	<u>BDCC#</u>

## 南 里沙 上海で東日本復興支援 チャリティ・コンサート演奏

吉村 則次

宝塚市在住のクロマチック・ハーモニカ奏者、南里沙さんが、右記のとおりチャリティ・コンサートに出演される。他の出演者は、チキン・ガーリック・ステーキ (ヴォーカル・

アカペラ・グループ)、Amin、和響会 (和太鼓) 東日本復興支援チャリティ・コンサート  
9月17日土 19:00 中国 上海音楽庁コンサートホール 入場料 250-150 元

# )))))) 音楽の感動を科学する (((((((

～新刊書のご案内～

吉村 則次

## 音楽は人の気持ちを変える

ハーモニカ / 音楽 / 音を愛する我々にとって、非常に興味のある本が2010年後半に連続して刊行された。

### ◎音楽の感動を科学する

福井 一 著 化学同人発行 1800円

音楽を聴いたり、演奏したりすると、喜びや励まし、精神の安定、人の絆、勇気等を与えられ(東北大震災でも、多くの方が被災者に音楽を聞かせに行っている)人間の身体の問題にもいい影響を与えるということは、多くの人が知っており、またそれが事実であることが多く語られている。ハーモニカによる音楽も例外ではない。しかし、なぜか。

## 上達は遺伝か環境か

ハーモニカを教える立場にある方は、生徒のうち、ある人はすぐ上達するのに、ある人は何年たってもだめ、リズムが取れない、音の高さの間違いに気がつかない、というような人がいることに遭遇し、なぜか、と疑問を持ちます。

私は、上達をしないのは練習をしないからだ、人の倍練習すればなんとかなる、とその方には言っておりますが、本当に練習だけか？

それとも、それは遺伝か環境か、幼年期の生活か、親の影響か。あるいは指導者のせいか。先天的なものなので、どうしようもないものか、あるいは本人の努力により克服・習得できるものか。

関西のクロマチックの世界では、最近中三、高二のかた、20歳代の女の方が目だって来ていることはご存知のとおり。なぜこういうことが起こりうるのか。

ある曲を聞くと、これはなんという名前の曲で、誰の作曲で、いつどこで聞いたものであると当てるかたがおられる。また、その主なメロディはだいたい思い出すことができる、という

かたがおられる。その人の頭の中はどうなっているのだろうか。

音楽は、音という空気の圧力の変化であるが、それがどういうふうに入り、それがどういうふうにより、脳のどういう器官に行き、それが身体にどのように作用し、どのように記憶されるのか、・・・等を、この本はそれを科学的に述べている。

上に述べた私の疑問にも、この本は、ある程度の回答を出している。100%正しいとは思いたくはないが。

音楽と精神の問題は、脳の科学、ホルモン、等に関連しているらしい。この本の内容の理解はかなりむずかしい。

しかし、これらに関しては、いちいち「なぜ」を証明しなくても、「なぜかは知らないが、音や音楽は精神及び肉体にいい影響を与える」「努力すればなんとかなる」という、神秘的なものままたして残しておいたほうがいいのではないかと、私は思う。

この本は、音楽家にはホモが多いとか、作曲家に女性が少ないのはなぜか、いい作曲は季節にも関連する、というような興味ある事実も述べている。

### ◎倍音

中村 明一 著 春秋社発行 1890円

心に響く音の謎。日本人の脳と体に眠る驚きの秘密とは

倍音は、電氣的に作られる音を除き、すべての音に含まれており、これが音の差(音色や高さ)を作り出している。同じ高さの音でも、人の声、バイオリン、ハーモニカ、みんな異なる。倍音には、整数次倍音と非整数次倍音があるとのこと。倍音は人の心に大きな影響を与えている。

倍音という、たった一つのテーマで、1冊の単行本が書かれるのも、すごい。

音楽と一緒に演奏する、音楽と一緒に聞く、

音楽のある場に一緒にいる、ということは、言葉を交わさなくとも、コミュニケーション（非言語コミュニケーションという）が行われている、ということ述べている。

我々が、ハーモニカ教室で練習をしているとき、ハーモニカ祭りなどで一緒に演奏しているとき、研修会に参加しているとき、ハーモニカ祭りで他の方の演奏を聞いているとき等のときは、言葉は交わさなくとも、相互に「非言語コミュニケーション」がとられているものだと思う。

最近、日本の曲が演奏されなくなってしまったのは残念で、それが人間の絆を薄くしてしまったと、この著者は言っている。以前は、村祭り、盆踊り、民謡等が、人と人との繋がりを作り出していたと思う。

ヘッドホンで音楽を聴くこと（他人との関わりを拒絶している）からは、人と人とのコミュ

ニケーションは生まれにくい。

### 短調の曲は人の気持ちを暗くする？

私が持っている音楽に関する疑問。どなたか回答いただけないだろうか。

- 1、長調（長3度の和音を使う）の曲は明るく、短調（短3度の和音を使う）の曲は暗い、というのはなぜか。単に過去において、そう教えられてきたからなのか、あるいは前知識がなくてもそう感じるのか。本当に人間の脳との関連があるのか。人間以外の動物でも同じように感じるのか。
- 2、ドレミのミとファ、及びシとドの間は半音であるが、いつごろから、どのような経過でそのような確立されて来たのか。これがあるから音楽が成り立つのではあるが。

## 岩出ハーモニカクラブを結成

和歌山県紀ノ川沿いの岩出市で、8月から「岩出ハーモニカクラブ」を結成しました。初心者の方、大歓迎です。ソロ、アンサンブル片寄らず、しっかり練習します。

練習日：毎月第一、第三金曜日 講師：澤田 敏晴  
PM1:30~3:00 申込先：TEL 0736-63-5093  
場 所：岩出市紀泉台公民館



## 第3回 吉村クロマチック教室 発表会

吉村 則次 電話・FAX 072-251-9398

日 時 2011年10月23日 日曜日 午後1～4時の予定  
場 所 堺市北野田フェスティバル フラットホール（東文化会館）  
599-8123 堺市東区北野田 1084-136 072-230-0134  
最寄り駅 南海高野線 北野田駅直結（コンコースから歩道橋あり）

担 当 ソフィア堺アンサンブル

今年度FIH日本ハーモニカコンテストで147人中1位に入り、グランプリを受賞した岡 直弥さんも演奏されます。ご期待ください。

**飛び入り募集** 飛び入り演奏の時間を設けます。事前または当日お申し込みください。クロマチック・ハーモニカの演奏またはクロマチックを含むアンサンブルであること。

CDプレーヤー、MDプレーヤーを用意します。

負担金 ソロ 1500円 アンサンブル一人当たり 1000円

# 落語家・桂む雀さん 命支えた師の形見

脳出血で右半身不自由に

脳出血の後遺症で右半身不自由になった落語家桂む雀さん(49)が29日、藤山市網掛の「四季の新生落語学習センター」で、フレンドシップコンサートを開く。左手に握ったハーモニカで、「母さん(のうた)や」「赤んぼ(なご)細巻を誘うら曲を演奏する。病氣から6年、舞台に戻りたい一心でハーモニカをもらった。かつて話芸で親交を交わした懐かしい場所。「今度決心を込めた音で吹かせる」と、芸人魂をたぎらせている。



「お客さんを泣かせるで」。練習に励む桂む雀さん(大阪市内)

## ハーモニカで表舞台復帰

藤山

サングレホールで900人。人を前に1人で演奏していたという。倒れてから1年後、兄

小学生時代から落語ファンだった。高校卒業をめぐり、落語の出発点に前にならぬ桂む雀さんに一念を担当するようになっに行きます。弟子にした。もちろ、しの曲「三味線がうまかった。舞台で半、左足を傷、太鼓をたたく日々だが、表舞台に立ちたいという思いは募った。機能は回復してきき年間、左手だけで前奏できるハーモニカを買い始めた。自宅に、桂む雀さんから届いたハーモニカが、京都のライフアウツで、当日2千円。麻本一さん(079・597・3364)

### あす公演

「毎日、死にばかり考えた。今年4月には大阪の97・3364

▲村上浩一さん提供

## ハーモニカで大変身

いま No.92  
子どもたちは  
きわめる 2

午後8時すぎ、東京都東大和市のカフェバーCoo。50代ぐらいの男性が高校1年の佐藤龍英君(16)に声をかけてきた。「リュウエイ君、あーそほ」



龍英君はニッコリ笑うと、愛用のハーモニカが入ったウエストバッグを持ってステージへ。この日はライブはない。空いたステージでお客さん同士、セッションしようというのだ。男性がベース。ドラムやギターの人も前へ。「次、ウオーターメロンマンどう」。曲名を告げられ、軽くうなずく。「可」と調を伝える。小学1年からブルースハーブという種類のハーモニカを吹き

龍英君はニッコリ笑うと、愛用のハーモニカが入ったウエストバッグを持ってステージへ。この日はライブはない。空いたステージでお客さん同士、セッションしようというのだ。男性がベース。ドラムやギターの人も前へ。「次、ウオーターメロンマンどう」。曲名を告げられ、軽くうなずく。「可」と調を伝える。小学1年からブルースハーブという種類のハーモニカを吹き

龍英・15歳

始めた。6月に開かれた世界ハーモニカ連盟日本支部主催の「コトエハーモニカコンテスト」ブルースハーブ・ポップ&ロック部門で優勝した。幼いころは何を習ってもちまかいかなかった。幼稚園のお遊戯もすぐ離脱。サッカー教室の体験ではコーチの言うことを聞かず違うことをした。スイミングも嫌でトイレに逃げ込んだ。「でも、チャブリンや古い洋画は小学生のころから大好き」

と笑う。家にあつた「黄金狂時代」のDVDを見て感動し、はまった。借りてきては見て、山高帽とステッキをせがんだ。ハーモニカ教室を見つけてきたのは母だ。ハーモニカならどこにでも持ち歩け、映画音楽も

ふける。ギターが趣味の父との話題も増えるかもしれない。でも、最初はあまり好きじゃなかった。「小学生時代は地獄だったから」とボツリ。学校では叱られたり、変わり者扱いされたり。ハーモニカを得意に思

うことさえできなかった。6年生の時、塾の先生が「ハーモニカ上手なんだって」とみんなの前で吹かせ、ほめてくれた。私立中学に入ると「すけーよな」と言ってくれる友だちがたくさんできた。「完全にピアノアアフターで感じ」

▲2011年7月7日 朝日新聞 吉村則次さん提供



横井 久子

レッスン日 笑顔あふれて 合奏たのし!  
ソロ舞台 プレッシヤかかれど 平然と  
ハーモニカ 吹けども情感 満たされず  
ハーモニカ うまく吹く人 余情たつぷり  
若人の 吹くハーモニカ パワーがつちり  
ハーモニカ わたしの心の メッセージ  
年老いて 今、尚、ハーモニカ 吹く熱意

島本 壽義ひらもと ひさよし

ハーモニカ 吹いてはみたが ままならず  
ハーモニカの 膚になった マイ・ダーリン  
ハーモニカ・コン 出番が迫ると 落ち着かず  
出番前 上手く吹くなど 制御され  
ハーモニカ 唇乾いて スベラーズ

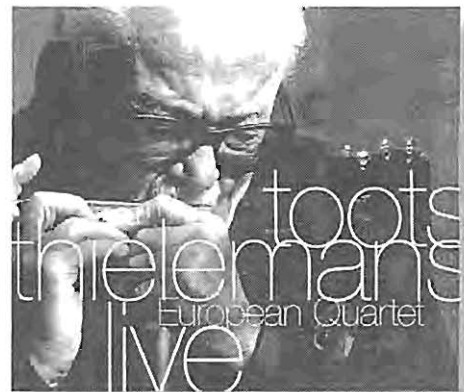
## シールマンズさん、 お元気でなによりです European Quartet Live の CD 聞きました

吉村 則次

シールマンズさん、あなたの新しいCDを見なくなって、かなり経ちます。私の家の近くのTower Records イオンモール堺北花田店では、あなたのCDは、ついに皆無になりました。かつては毎年日本に来て梅田のブルーノートでライブをされ、よくお会いしましたが、最近は全く来られなくなりました。もうお歳\*ですから、もう演奏はされていないものと思っておりました。

6月24日、大阪梅田のヌー・チャヤマチの中にあるTower Recordsで、偶然にあなたのEuropean Quartet LiveというCDに遭遇しました。オーストリアChallenge Jazz CHR70160。録音日はRecorded live in 2006, 2007 and 2008とあるではないですか。とりあえずは安心しました。少なくとも、3年前の2008年にはお元気で演奏されていたのですね。

家に帰ってから、このCDのジャケット



に載っていた発行所のホームページ ([www.challengerecords.com](http://www.challengerecords.com) と [www.challenge.nl/artists/1279532659](http://www.challenge.nl/artists/1279532659)) を見てみるとなんと、まだ演奏は続けておられるご様子。安心いたしました。CDの中の写真は、少し歳をとられたという感じはしますが、今後もお元気で演奏を続けてください。

この記事を書いているときに、2011年10月11-13日に東京ブルーノートで演奏されるということを聞きました。1日1回。それも会員優先。大阪にはもう来られないということでしょうか。少し残念です。

\* (1922年生まれ、89歳)

# 会員異動のお知らせ('11/10月号)

2011/8/22 現在

## 個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第188号(2011年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

## 新入会

	氏名	〒	住所		電話番号	受付日
1	山鹿 英之	641-0052	和歌山市東高松	1丁目3-4	073-424-9388	11/05/23
2	土井 薫	565-0836	吹田市佐井寺	3-19-9	06-6330-0172	11/06/24
3	道下 雅之	661-0014	尼崎市上ノ島町	3-24-1	06-6429-2154	11/07/01
4	高木 宏之	611-0028	宇治市南陵町	2丁目1-158	0774-23-0472	11/07/14
5	永井 潤子	520-0022	大津市柳が崎	9-1-1610	050-5808-5075	11/07/19
6	新家 徹	654-0141	神戸市須磨区竜が台	7-12-7	078-794-4860	11/07/19
7	在田 ふみ子	630-	生駒市	非公開	非公開	11/07/19
8	時田 泰子	630-0122	生駒市真弓	4-13-23	0743-78-0382	11/07/19
9	尾崎 雄三	678-0213	赤穂市元塩町	1-7	0791-42-0956	11/07/21
10	源城 知江	617-0843	京都府長岡京市友岡	1丁目17-33	075-954-5213	11/07/22

## 再入会

1	福田 ミツ子	574-0011	大東市北条	4-5-405	072-878-4616	11/05/24
---	--------	----------	-------	---------	--------------	----------

## 住所変更,訂正

	氏名	〒	住所		電話番号	受付日
1	黒住 英美子	673-0862	明石市松が丘4丁目1-43ワコーレハート明舞612		078-962-1062	11/05/30
2	酒巻 勇二郎	655-0041	神戸市垂水区神陵台	i-1-23-934	078-783-0664	11/06/25
3	森田 好信	615-8253	京都府京都市西京区御陵北山町	31-18	075-393-7345	11/08/03

'11 ハーモニカ祭り(10/9開催)以降の入会者は、'12年度会員とします。

現在の会員数は 287名です。

お願い：住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

## 《お詫びと訂正》

7月号の裏表紙写真説明中、「西田孝司先生」は「西田幸司先生」の間違いでした。

お詫びするとともに訂正させていただきます。 編集部

次号  
締切日

次号 第190号(2012年1月号)の  
原稿締切りは **11月19日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。  
同封物締切りは12月10日(土) 発行は12月20日(火)予定。

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第189号 (2011年10月号)

発行人 田中 祥雄

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル4FC H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア





# ハモンド梅田センター

## ミュージック・カルチャー教室

木製ハーモニカの心地よい音色を奏でる“新素材”樹脂ボディ

**S SUZUKI**

樹脂と木製の  
ハイブリッド複音ハーモニカ。  
スズキ高級ハミング

**SU-21W**



税込価格 各¥7,875  
(本体 各¥7,500)

音域：21穴  
調子：24調子  
Hi D・Hi Dm・Hi D<sup>#</sup>・Hi D<sup>m</sup>  
ナチュラルマイナー(各調子)  
材質：真鍮製クロームメッキカバー・  
天然木繊維入り樹脂ボディ  
寸法：165×30×25mm  
重量：150g  
付属品：ABSケース

吹奏感を引き出す新設計カバー

表現力豊かなリードプレート

<ド>の位置がわかるポジションマーク

### 10月4日(火)

～ハーモニカメンテナンス講座～

午前 10:00～11:00

ハーモニカメンテナンス講座



午前 11:00～17:00

個人メンテナンス会

(修理・調律など、予約スケジュール制)

※個人メンテナンスは1人20分、2本まで

参加料 1,000円(税込み)

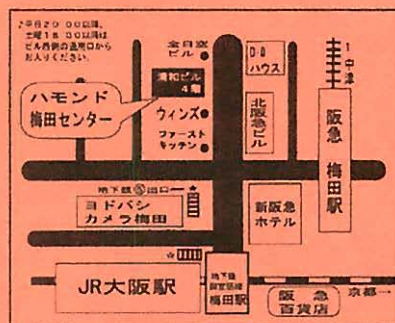
場所 ハモンド梅田センター

毎回大好評! ハーモニカはお手入れの仕方でする

期間がグンと長くなる楽器です。

素晴らしい演奏をするためにも、大切な楽器は自分で  
メンテナンスができるといいですね。

個人メンテナンスは目の前で説明を交えながら修理を  
します。この機会に是非技術を習得してください。



### ハモンド梅田センター

#### ミュージック・カルチャー教室

営業時間 / 10:00～20:30 (土曜日は19:30まで / 日曜定休)

**Tel / 06-6359-2638**

まずは、お電話ください

大阪市北区芝田2-6-30 梅田清和ビル4階

<http://www.suzuki-music.co.jp/hammond/umeda/index.html>



▲写真提供は会員の吉村則次さん

写真のメトロノームは、フランスの木製、ゼンマイ式のメルツェル製のメトロノームで、楽譜に速度を表すときに、古い楽譜で M.M.=120 というように書かれているときがありますが、この M.M. がメルツェル・メトロノームの略で、そういう意味からすれば、これは素晴らしい、骨董品かと思えます。直接ハーモニカには関係ありませんが、音楽をする人にとつては、「ほう」と言ってくれる品物かと思えます。

募集中!!

ハーモニカ  
と  
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係  
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N 企画内  
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp